

自主防災：森町指定避難所(指定避難所一覧表)

森町の指定避難所は14箇所、救護所予定場所は3箇所です。

災害の種類や状況によっては、使用できない場合もありますので、親せきや知人の家など、あなたが確実に安全と思うところも避難先の候補箇所として決めておき、いざという時にすみやかに避難できるようにしておきましょう。

※指定避難所へ避難する場合は、同報無線、テレビやラジオ等で開設の状況を確認して下さい。

指定避難所一覧 ※災害時、災害種類や状況に応じて避難場所を開設します。
避難場所を開設した場合は、同報無線等を通じてお知らせします。

施設名	町内会	住所	電話番号 <0538>
三倉小学校	黒田、三倉、中村、上野平、大河内、木根、乙丸、大府川、中野、大久保、田能	三倉 740	86-0070
泉陽中学校	葛布、西俣、黒石	問詰 259	85-2244
天方小学校	大鳥居、問詰、鍛冶島、亀久保、嵯塚	大鳥居 220-2	85-2245
森中学校	城下上、城下下、赤松、川向、本丁、川久保、大上、橘、薄場	天宮 888-1	85-3124
森小学校	明治町、新町、仲横町、川原町、開運町、南町	森 125	85-2134
森町総合体育館	本町、下宿、向天方上、向天方下、大門	森 92-8	85-4191
県立遠江総合高校	栄町上、栄町中	森 2085	85-6000
森町文化会館	西幸町、雇用促進森	森 1485	85-1111
一宮総合センター	片瀬	一宮 3150	89-7730
旭が丘中学校	円田、草ヶ谷、中川上、西組	谷中 556	85-4101
宮園小学校	谷中、米倉、大久保、赤根、谷崎、宮代西、宮代東、中川下	谷中 650	85-3766
園田総合センター	牛飼	谷中 513-1	85-0143
飯田小学校	市場、下飯田、中飯田、上飯田、東組、西組、若宮、鴨谷、福田地、戸綿、北戸綿、南戸綿	飯田 3310-1	85-2931
飯田総合センター	城北、梶ヶ谷	飯田 4040-28	85-7557

救護所予定場所一覧

施設名	住所	備考	電話番号 <0538>
天方小学校	大鳥居 220-2		85-2245
家庭医療センター	草ヶ谷 387-1	森町病院となり	85-1340
園田総合センター	谷中 513-1		85-0143

自主防災：災害時の連絡・避難(災害用伝言ダイヤル171、伝言板web171)

「災害用伝言ダイヤル 171」、「災害用伝言板 web171」は地震等の災害発生時、安否確認等の電話が被災地に集中し、つながりにくい状況になった場合に、家族や友人などの安否確認や連絡などに利用することができます。

災害用伝言ダイヤル 171

災害用伝言ダイヤル 171は、音声により安否情報を録音・再生することができます。災害発生に備えて事前に利用方法を覚えていただくために、体験利用日が設定されています。

災害用伝言ダイヤル 171

利用ガイダンスにしたがってご利用下さい。

< 伝言の録音方法 >

1. **171** にダイヤルする。

▼ ガイダンスが流れます。

2. 録音する場合は **1**

暗証番号を利用する場合は **3**

▼ ガイダンスが流れます。

3. (■■■■■■) ■■■■ - ■■■■

被災地の電話番号*、携帯電話、PHS・IP
電話の電話番号をダイヤルして下さい。

*市外局番からダイヤルして下さい。

4. ガイダンスに従って**録音**して下さい。

< 伝言の再生方法 >

1. **171** にダイヤルする。

▼ ガイダンスが流れます。

2. 再生する場合は **2**

暗証番号を利用する再生は **4**

▼ ガイダンスが流れます。

3. (■■■■■■) ■■■■ - ■■■■

被災地の電話番号*、携帯電話、PHS・IP
電話の電話番号をダイヤルして下さい。

*市外局番からダイヤルして下さい。

4. ガイダンスに従って**再生**して下さい。

※伝言は被災地の方の電話番号を知っているすべての方が聞くことができます。

聞かれたくないメッセージを録音する場合は、あらかじめ暗証番号を決めておく必要があります。

災害用伝言板 web171

携帯電話を利用し、安否情報を登録・確認することができます。それぞれ各社の携帯電話の web サイトトップ画面から「災害時伝言板」を選択して下さい。災害伝言板も災害時以外の時に体験利用することができます。

※災害伝言板の使い方は各社 web サイトからご確認下さい。

災害用伝言板 web171

画面の指示によりご利用下さい。

< 登録方法 >

1. <https://www.web171.jp> にアクセス

▼ ガイダンスが流れます。

2. (■■■■■■) ■■■■ - ■■■■

被災地の電話番号*、携帯電話、PHS・IP
電話の電話番号を入力して下さい。

*市外局番から入力して下さい。

▼ ガイダンスが流れます。

3. 画面の指示に従って、
文字による伝言を登録して下さい。

< 閲覧方法 >

1. <https://www.web171.jp> にアクセス

▼ ガイダンスが流れます。

2. (■■■■■■) ■■■■ - ■■■■

被災地の電話番号*、携帯電話、PHS・IP
電話の電話番号を入力して下さい。

*市外局番から入力して下さい。

▼ ガイダンスが流れます。

3. 画面の指示に従って、
文字による伝言の追加登録をして下さい。

「災害用伝言ダイヤル」、「災害用伝言板 web」体験利用日

・毎月 1 日及び 15 日 0:00～24:00 ・防災週間(8月30日～9月5日) 9:00～17:00

・1月1日～3日 0:00～24:00 ・防災とボランティア週間(1月15日～1月21日) 9:00～17:00

※災害伝言ダイヤルは体験利用の場であっても、通信料は発生しません。また体験利用期間中に大規模な災害が発生した場合は、利用できなくなる場合があります。

登録及び利用し
活用しましょう！

自主防災：情報の収集(気象情報、災害情報、避難情報)

森町メール配信サービス「森町ちゃっとメール」

災害情報などの正確な情報を皆さんに伝えるため、森町総合メール配信サービスの運用を開始しています。

< 登録方法 >

空メールを下記アドレスに送信して下さい。

chat-mori-entry@sbsrelief.isseimail.jp

※登録料は無料ですが、通信料は登録者の負担となります。



【森町ちゃっとメール登録用QRコード】

< 森町ちゃっとメール配信情報 >

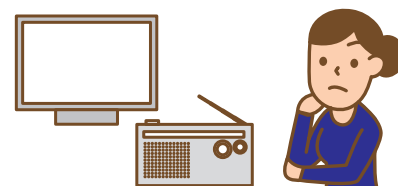
分類	配信内容
生活情報	・ 税情報、ごみ情報、交通情報、その他の生活情報
イベント情報	・ 各種イベント情報
防災情報	・ 地震情報（震度 3 以上となった地震情報を自動配信） ・ 気象情報（大雨、洪水、暴風、大雪の警報が発表された場合に自動配信） ・ 緊急災害情報（土砂災害情報や河川氾濫情報について防災担当より手動で配信）
同報無線情報	・ 同報無線情報（随時配信の情報のみ）
医療、福祉情報	・ 医療情報、福祉情報、健康情報

テレビ、ラジオから得る情報

テレビやラジオの天気予報等からの情報をご確認下さい。

また、地上波テレビでは、リモコンのdボタンを押すとデータ放送が表示され、市町村ごとの情報を確認することができます。

※テレビ局によって表示内容が異なりますので、平時からご確認下さい。



インターネットによる、国や静岡県からの災害情報

名称	情報内容	発信者
レーダーナウキャスト	日本全国の詳細な各種気象情報が入手可能。 http://www.jma.go.jp/jp/highresorad/	気象庁
サイボスレーダー	静岡県内の詳細な各種気象情報が入手可能。 http://sipos.pref.shizuoka.jp/	静岡県
XRAIN GIS版 川の防災情報	高性能気象レーダを用いたリアルタイム降雨観測システム。 http://www.river.go.jp/x/xmn0107010.php	国土交通省
土砂災害警戒情報	土砂災害発生のおそれがある区域を事前に周知が可能なシステム。 https://www.gis.pref.shizuoka.jp	気象庁 静岡県
静岡県第4次地震被害想定 (津波浸水、震度分布、液状化)	静岡県第4次地震被害想定に基づく様々な情報が入手可能。 https://www.gis.pref.shizuoka.jp	静岡県
静岡県原子力防災ポータル	原子力災害時には原子力防災情報をパソコン、スマートフォン 及び携帯電話等で閲覧可能。 http://shizuoka.force.com/shizuokandp	静岡県

出典：静岡県公式HPより

はじめに

地震編

風水害編

原子力災害編

自主防災編

自主防災：非常時持ち出し一覧表

災害発生から最低3日間（できれば7日分）は、各家庭での行動が求められます。非常時持ち出し品でしのげるように常日頃から準備をしておきましょう。1年に2回以上の点検を行ない、必要に応じて補充や交換をしましょう。

出典：日本赤十字社HPより

非常時持ち出し品チェックリスト（参考）

貴重品	☐ 現金(小銭を含む)※公衆電話用に10円玉、100円玉 ☐ 車や家の予備鍵 ☐ 予備の眼鏡、コンタクトレンズなど ☐ 銀行の口座番号・生命保険契約番号など ☐ 健康保険証 ☐ 身分証明書(運転免許証、パスポートなど) ☐ 印鑑 ☐ 母子手帳		☐ マスク ☐ ビニール袋 ☐ アルミ製保湿シート ☐ 毛布 ☐ スリッパ ☐ 軍手か皮手袋 ☐ マッチかライター ☐ 給水袋	
情報収集用品	☐ 携帯電話(充電器を含む) ☐ 携帯ラジオ(予備電池を含む) ☐ 家族の写真(はぐれた時の確認用) ☐ 緊急時の家族、親戚、知人の連絡先 ☐ 広域避難地図(ポケット地図でも可) ☐ 筆記用具	清潔・健康のためのもの	☐ 雨具(レインコート、長靴など) ☐ レジャーシート ☐ 簡易トイレ ☐ 救急セット ☐ 常備薬・持病薬 ☐ タオル	
食料など	☐ 非常食 ☐ 飲料水	その他	☐ トイレットペーパー ☐ 着替え(下着を含む) ☐ ウェットティッシュ ☐ 紙おむつ ☐ 生理用品	
便利品など	☐ 防災ずきんかヘルメット ☐ 懐中電灯 ☐ 笛やブザー ☐ 万能ナイフ ☐ 使い捨てカイロ		☐ 粉ミルク・哺乳瓶(赤ちゃんに必要なもの) ☐ その他自分の生活に欠かせないもの	

ご自分の環境に合わせて必要なものを準備して下さい。

災害1週間を想定した工夫と備え

災害発生時、公的な支援物資はすぐに届かないかもしれません。非常に広い地域に甚大な被害が及ぶ可能性のある南海トラフ巨大地震では、「1週間以上」の備蓄が望ましいとの指摘もあります。ローリングストック法は日常的に非常食を食べて、食べたらいきなり買い足すという行為を繰り返し、常に家庭に新しい非常食を備蓄する方法です。

出典：内閣府HPより

	冷蔵庫・冷凍庫の食材を活用	調理器具の備え
1～2日目	 食パンや野菜等は自然解凍により食べる事も可能。 冷蔵庫に食材を買い置きし、冷凍庫にもご飯や食パン、野菜、冷凍食品等の備蓄を。 水は溶かして飲料水として活用も可能。 停電時、クーラーボックスや保冷剤等を活用して食材の保存を。	カセットコンロ・ボンベ カセットボンベ1本で約60分使用可能。 1か月で約15本必要。(1日30分使用の場合) 停電時、冷蔵庫の食材や非常食を調理するために必須。
	ローリングストック法で備蓄した非常食を活用	その他のアイデア
3～7日目	ローリングストック法 定期的(1か月に1、2度に食べて、食べた分を買い足し備蓄していく方法。食べながら備えるため、消費期限が短いレトルト食品等も非常食として扱えます。 缶詰 野菜や果物の缶詰で栄養を。 乾麺 (ラーメン、パスタ等)ゆで時間の短いものを。 フリーズドライ食品 (スープ等)スープ類は食欲がない時でも摂取可能。	漬物 伝統的な保存方法で。 乾物 ミネラル・食物繊維の補給を。 家庭菜園 庭やベランダを活用して菜園を。

※上記の日数、組み合わせは一例です。ローリングストック法等で1週間分の非常食を備えておくことでより安心です。

一週間分の飲料水、また生活用水も備えましょう。飲料水は1人1日3ℓ×家族分の準備を。

自主防災：緊急連絡カード

災害対策の一つとして、家族全員分の「緊急連絡カード」を用意し、それぞれ身に付けておくようにしましょう。子供とはぐれてしまったとき、また大人でも何かの事故に巻き込まれたとき、怪我をして緊急的な治療が必要な場合でも「緊急連絡カード」があれば、身元確認の助けになります。

キリトリ
✂

緊急連絡カード			
氏名		性別	男・女
生年月日		年齢	
住所		血液型	
持病・アレルギー等			
集合場所			

緊急時の連絡先			
氏名		電話	
氏名		電話	
かかりつけの医療機関			
名称		電話	
要配慮者	無・有（ ）	ペット	無・有（ ）

キリトリ
✂

緊急連絡カード			
氏名		性別	男・女
生年月日		年齢	
住所		血液型	
持病・アレルギー等			
集合場所			

緊急時の連絡先			
氏名		電話	
氏名		電話	
かかりつけの医療機関			
名称		電話	
要配慮者	無・有（ ）	ペット	無・有（ ）

キリトリ
✂

緊急連絡カード			
氏名		性別	男・女
生年月日		年齢	
住所		血液型	
持病・アレルギー等			
集合場所			

緊急時の連絡先			
氏名		電話	
氏名		電話	
かかりつけの医療機関			
名称		電話	
要配慮者	無・有（ ）	ペット	無・有（ ）

キリトリ
✂

緊急連絡カード			
氏名		性別	男・女
生年月日		年齢	
住所		血液型	
持病・アレルギー等			
集合場所			

緊急時の連絡先			
氏名		電話	
氏名		電話	
かかりつけの医療機関			
名称		電話	
要配慮者	無・有（ ）	ペット	無・有（ ）

緊急連絡カード			
氏名		性別	男・女
生年月日		年齢	
住所		血液型	
持病・アレルギー等			
集合場所			

緊急時の連絡先			
氏名		電話	
氏名		電話	
かかりつけの医療機関			
名称		電話	
要配慮者	無・有（ ）	ペット	無・有（ ）

はじめに

地震編

風水害編

原子力災害編

自主防災編

自主防災：わが家の防災メモ

「森町防災ガイドブック」及び「森町防災ハザードマップ」を活用して、ご家族や地域で話し合いや相談をして、連絡先や緊急時の避難所等を書き入れましょう。災害はいつ起こるかわかりません。ご家族で相談して書き込むことにより、「いざというとき」に思い出し、「自らの命を自らが守る」行動がとれるようにしましょう。

住所

氏名

電話番号

家族の氏名・連絡先・血液型

氏名	性別	職場・学校名	住所	電話番号	生年月日	血液型

MEMO

親戚・知人の連絡先

氏名	住所	電話番号	メモ（家族との関係）

MEMO

わが家の避難所

わが家の避難所	
わが家の集合場所	
わが家の暗号	

MEMO

「森町防災ガイドブック」及び「森町防災ハザードマップ」を確認して、安全に避難する方法を確認しておきましょう。また、家族やご近所同士で避難所まで実際に歩いて、避難ルートを確認しましょう。

はじめに

地震編

風水害編

原子力災害編

自主防災編



「森町防災ガイドブック」及び
「森町防災ハザードマップ」の問い合わせ先

森町役場 防災課
0538-85-6302



平成30年3月作成
(2018年3月)